



平成 28 年 7 月 25 日

広島大学COC事業：ひろしま平和発信領域  
『次世代に継ぐ「ヒロシマ」展』 開催のお知らせ

平成25年度 文部科学省補助金事業「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業」に採択された広島大学は「平和共存社会を育むひろしまイニシアティブ拠点」を実施しております。

この度、その中の「ひろしま平和発信領域」と「東広島芸術文化ホール」との共催で『次世代に継ぐ「ヒロシマ」展』を下記日程で開催することとなりました。

ヒロシマを「知る」「触れる」「体験する」をコンセプトに、昭和20年8月6日にキノコ雲の下で起きた実相を次世代へ継承するため、広島大学が所在する学園都市、東広島市を会場に平和を考える機会を提供します。特に、夏休み期間中の親子を対象として平和学習を行います。

記

【日 時】平成28年8月24日（水）～29日（月）9：00～17：00

【場 所】東広島芸術文化ホール「くらら」1F市民ギャラリー

【展示企画内容】

- ・原爆写真パネル展示
- ・被爆体験伝承者講話
- ・元安川から収集した被爆資料展示
- ・原爆関連書物展示

【自主映画上映企画】

日 時：平成28年8月28日（日）15：00～16：30

上映作品「運命の背中」脚本・監督 出山知樹

場 所：東広島芸術文化ホール「くらら」1F 小ホール

ゲスト：出山知樹 氏（NHK広島アナウンサー）

\*インタビュアー：久保田 明子（原爆放射線医科学研究所 助教）

※詳細は 別添チラシをご覧ください。

【お問い合わせ先】

産学地域連携センター 地域連携部門 山本 一美  
Tel：082-424-6134 FAX：082-424-6057  
E-mail：ccc@hiroshima-u.ac.jp

## 次世代に継ぐ「ヒロシマ」展 2016

～ファミリーで学ぼう・語ろう・伝えよう～

### 自主映画 「運命の背中」 上映会

&

撮影秘話

英語字幕付き

監督/脚本 出山 知樹 (NHK広島アナウンサー)

Profile: NHK広島局勤務時代(通算10年)被爆者との出会いから  
2009年に自主映画を制作する。昨年転勤にて再び広島へ  
NHK 総合 TV「お好みワイドひろしま」メインキャスター



東広島芸術文化ホール  
Higashi Hiroshima Arts & Culture Hall

8/28 日

15:00~16:30

会場: 東広島芸術文化ホール  
くらら 1階 小ホール

入場無料 全席自由

※要整理券 一人4枚まで

くらら窓口にて7/1より配布

## ヒロシマをあなたはどのように伝えますか？

次世代への記憶の継承、命を継ぐ大切さを一緒に考えます。

【STORY】 上映時間 40分

昭和20年8月6日、広島市上空で原子爆弾が炸裂。  
大火災の中、なんとか一命を取りとめたものの原爆の熱線で  
背中一面に大火傷を負った夫。  
数年後、入院先の病院へ、アメリカのジャーナリストや  
カメラマンたちが突然訪れるのだが、その目的とは・・・。

不屈の精神を持ち続けながら、戦後、被爆の実相を語り継いだ  
ある夫婦の物語です。

### 1F 市民ギャラリー同時開催

8/24(水)~29(月) 9:00-17:00

原爆写真パネル展示 提供: 広島平和記念資料館  
被爆体験伝承者講話 11時・14時 (27日まで)  
元安川から拾いあげた被爆資料  
(提供: 嘉陽 礼文 広島大学 大学院生)  
原爆ドーム 手作り模型 (提供: 恩田 トシオ)  
原爆関連読書コーナー  
自由研究ツール (提供: 中国新聞社)

16:00~ 出山監督とトーク

インタビュアー: 久保田 明子

広島大学 原爆放射線医科学研究所 助教

問い合わせ先:

広島大学社会連携室/山本 082-424-4482

(平日: 8:30~17:00)